

イベント REPORT

現役
男女フォレスト
ワーカー
Talk Show
2022.1.16 sun
@日報ホール

2022年1月に新潟県で行われた「森林(もり)の仕事 エリアガイダンス」にて新潟県内で働く男女フォレストワーカーが林業という仕事の魅力や現状を語るトークイベントを開催。

林業の現場で活躍する人たちのリアルな声を誌上で再現します！



左から司会を務めるライター桑原知子さん、新井田和樹さん(44歳・林業経験4年目)、江口里江子さん(29歳・林業経験4年目)、江口達也さん(30歳・林業経験3年目)。2人の江口さんは実の夫婦でもある



桑原知子 (林業ライター)
新井田和希 (関川村森林組合)
江口里江子 (くびき野森林組合)
江口達也 (くびき野森林組合)

林業の仕事に就いたきっかけを教えてください。

達也・中学生の頃に環境問題が話題で林業に興味を持ち、高校と大学で林業を学びました。国土を守るという意味でも林業は重要な分野だと思います。

里江子・私は大学で栄養学を学んでいて、学内イベントで他学科の人から林業の話聞いて、隣の人の達也さんなんですが、面白そうと思って。林業の実習でチェーンソーを使ったときに「カッコイイ！」と思い、そこから林業を目指すことになりました。

新井田・前職は全く違う仕事でしたが登山が好きで山に関わる仕事をしたいと思っていました。新潟に来たのは、妻が山形出身なので妻の実家に近く、自然豊かなところを探していたんです。

林業の仕事の魅力は？

新井田・夫気が良い日の山仕事は気持ちが良いですが、天気の良い日の方が多いです(笑)。

大きな木を狙った通りに倒せたときは楽しいです。

里江子・私は木を伐りたい気持ちでこの仕事に飛び込みましたが、木を伐るほかに植栽や草刈りなどいろいろな仕事ができるのも面白いんです。前に務めていた森林組合で難易度の高い木を思った通りに倒せたときに先輩に「やった」と認めてもらったことがとてもうれしく、この仕事を続けていけそうと自信につながりました。



達也・私は就活中に林業の仕事が見つからなくて前職は土木の仕事でした。土木の仕事はマニュアルがありますが山では現場ごとの応用力が必要で、経験を積むことでできなかったことができた喜びは大きいんです。また、山を整備すると地元の人に感謝されることが多く、やってよかったと思います。

—— 林業の仕事で大変なことは？
新井田・最悪の状況を起こさないために先の先まで考えて計画を立てることが一番難しいです。事故はもちろん、倒した木が建造物に当たらないように安全管

理も大事です。
里江子・大変だと思うこともありますが、楽しいと思うことの方が多いですね。体力面で男性に劣る面もありますがチームワークに助けられています。
達也・私は内業もやっているので現場の現実と理想をすり合わせていくことが大変ですね。森林組合なので組合員さんの要望を聞くことが大事。どれだけ地域に貢献できるかが課題です。
—— 就活時に役立ったことは？
新井田・林業について何も知らなかったのが新潟県の林業就業支援講習を受けました。林業の基本的な講習や実習、資格取得ができます。
里江子・私も林業就業支援講習を受けました。林業事業体に採用されると受講できる「緑の雇用」研修でも林業の知識・技術を習得できます。
達也・体力が心配な方は、最初の1カ月は大変だと思いますが2カ月、3カ月経つうちに体が慣れて楽になります。気がつくくと自然に体が鍛えられていますよ(笑)。



す。起床・就寝時間を教えてください。
新井田・朝は6時ぐらいに起きて、7時半に会社到着。子どもが小さいので寝る時間は20時〜21時。夏場は朝5時から仕事を開始して涼しいうちにがんばって昼過ぎに終わることもあります。

達也・うちは夫婦で生活サイクルが違う、私は7時に起きて5分で支度をして7時15分に会社到着。妻里江子さんは起きる時間も早いし、支度ももつとかかると思います(笑)。21時に寝る日もあれば深夜まで起きている日もあります。

—— 最後はトークショー見学者の20歳の学生さんからの質問です。林業のやりがいと皆さんが目指す林業、今後の目標を教えてください。
達也・木を思ったように倒せたときや山を整備しながらどういう山にしようかなど計画を考えるのも楽しいです。木が植えられてなかった山で自分が植えた苗木が成長していく様子にもやりがいを感じます。目標は自分たちが受け継い



新井田・林業はチームワークが重要です。みんなで協力して1つの現場を終わらせるときに達成感を感じます。目標は早く先輩達に追いつくことです。林業全体としては、木材が売れにくい状況ですが扱う木材にどれだけ付加価値を付けられるかを考えたいです。



だ技術や知識を先輩たちに残していくこと。また、高性能林業機械の活用やドローンでの測量など、スマート林業を取り入れて現場の生産性と安全性の向上を図りたいです。
里江子・四季の移ろいを感じながら働けること。自分で木の倒し方や山全体を見て伐倒の計画を立てて仕事ができることも魅力です。私は林業が好きなので全ての仕事やりがいがあります。個人としては頼られる人材になりたいです。林業の結果が出るまで時間がかかる仕事なので50年、100年先の林業の可能性を考えながら仕事をしたいと思っています。
新井田・林業はチームワークが重要です。みんなで協力して1つの現場を終わらせるときに達成感を感じます。目標は早く先輩達に追いつくことです。林業全体としては、木材が売れにくい状況ですが扱う木材にどれだけ付加価値を付けられるかを考えたいです。